

令和5年度HIPRAC人材育成セミナー 広島がん高精度放射線治療センター技術支援ワーキンググループ主催 第3回技術支援WG参加施設シンポジウムを開催しました！

令和5年8月28日（月）に第3回技術支援WG参加施設シンポジウムを開催いたしました。今回は、現地とWebを併用したハイブリッド形式で開催しました。

本シンポジウムでは、現在HIPRACが実施している技術支援ワーキンググループの活動にご参加いただいている施設担当者を対象に、現状の課題や参加施設からの要望等について情報収集や議論を行いました。今後も継続して年1回開催することとしております。

広島県内の放射線治療7施設の他、県外の12施設の医学物理士、診療放射線技師など27名にご参加いただきました。多くの質疑やコメントをいただき、HIPRAC技術支援参加施設との情報交換がなされ、今後の課題などを議論しました。

時間	内容	担当
18:30-18:35	開会の挨拶	HIPRAC 影本 正之 センター長
18:35-19:55	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前回WG会議議事録と前回参加施設シンポジウム報告書の確認 2. TG-1：外部放射線治療装置の出力線量管理調査 3. TG-2：放射線治療計画装置の不均質補正管理調査 4. TG-4：IGRTとCT値-密度変換テーブル調査（Image-Based Audit） 5. TG-5：小型線量計プロジェクト 6. 技術支援ワーキング活動に関する広報 7. 技術支援データ管理サーバー 8. その他 9. 学会発表等の予定・実績 10. 参加施設からのご要望・ディスカッション 11. 外部委員からの総評 	<p>HIPRACおよび4基幹病院委員</p> <p>外部委員（帝京大学・川村慎二先生）</p>
19:55-20:00	閉会の挨拶	HIPRAC 小澤 修一 医学物理士長

Web会議には、広島県外の医療スタッフとリアルタイムの情報交換が可能になるというメリットがありますが、活発な議論を行いつらいというデメリットもありますので、これからは積極的に現地参加の形式を取り入れていきたいと思っております。

参加者アンケートの結果では、HIPRACの技術支援活動への期待感が高いことが分かり、ワーキンググループ委員一同大変励みになりました。

HIPRAC技術支援ワーキンググループでは、時代の流れに適切に対応し、放射線治療の安全確保のための支援活動を充実させていきます。

HIPRACでは、今後も各種セミナーを企画・検討しておりますので、みなさま是非ご参加下さい！



mail: office@hiprac.jp

HP : <https://hiprac.jp/>

Tel : 082-263-1314 / Fax: 082-263-1331

©HIPRACに関する質問（診療・受診方法など）は、こちらへお問い合わせください。